

## 第27回日本乳癌学会学術総会報告

松浦 一生

2019年7月11日(木)～13日(土)に、佐伯俊昭先生が会長を務め、京王プラザホテル・新宿NSビルにて日本乳癌学会学術総会が開催されました。乳腺腫瘍科が関与する学会等としては最大規模の学会であり、準備段階から事務局長の大崎先生、プログラム委員長の川端先生には、大変なご尽力をいただき、私たち医員も微力ながら実行委員としてできる限りの協力をいたしました。

「乳がん患者の心と身体のケア」をテーマに、ゲノム医療から支持医療まで広い範囲にわたり熱い議論がなされ、大過なく大盛況のうちに終わることができました。また、参加者にとり便利で嬉しい新宿という地での開催ということもあってか、学会参

加者数も過去最高を記録しました。2020年1月に新型コロナウイルス感染症がニュースになって以降、本原稿を執筆している現在もコロナ禍から脱することができないことを顧みると、本会は参加者が一堂に会し最も盛大に開催できた学術総会として記憶されるのではないかと思います。

学会開催前に撮影されたPR動画や学会期間中に撮影された写真は、当科の共有フォルダへ大切に保管されていますが、その中から厳選した写真を披露させていただきます。また、この場をお借りして学会開催にご尽力いただいた皆様に感謝申し上げます。











